

北陸300万人からの **挑戦状**

北陸3県の人口 = 約**300万人**



石川県 1,147,000人

富山県 1,056,000人

福井県 779,000人 (平成29年 総務省統計局)

300万人の北陸地域住民達が作成した問題に参加者が挑む!!

【プラン概要】

北陸三県を周遊する**謎解きツアーリズム**を通じて
北陸の**5**つの課題を解決します

謎解きツアーリズムとは：
知識を問うクイズではなく**パズル**のような頭を使う問題を通して
ストーリーを進める**体験参加型ゲーム**



フィールドワーク



北陸の5つの課題意識

1. 金沢への新幹線効果の集中
2. 宿泊問題
3. 欧米のインバウンドに伸びしろ
4. 埋もれた観光資源・地元民の意識
5. 点在する観光スポット

【地元の声】



(山代温泉)

1. 金沢への新幹線効果の集中

「**金沢のブランド力は圧倒的。**
加賀にもっと沢山人が来て欲しいのに。」

(加賀市)

「新幹線開業は、**金沢の一人勝ち**のように
感じる。」

(加賀市)

「期待したほどの観光客増加や経済効果は
ない。**金沢の10分の1**くらいかも。」

(輪島市)

「長期的な観光客減少傾向は、**金沢開業**
でも結局変わらない。その程度の効果しか
なかった。」

(坂井市)

1. 金沢への新幹線効果の集中

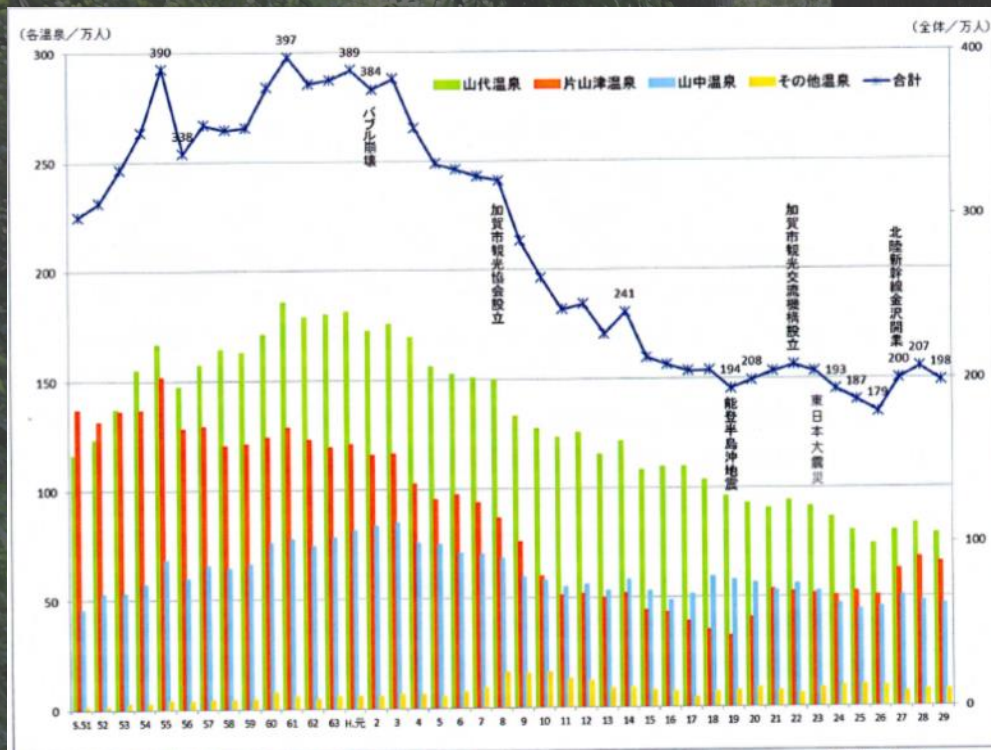
「魅力ある観光資源は各県各地域にある。
金沢のネームバリューや高いメディア露出を
活かし、
北陸の他地域にも観光客が誘致できるような
取り組みを！」



北陸経済連合会 部長 狩野禎久様
北陸広域観光推進協議会 事務局長 高橋嘉孝様

→金沢に来る観光客を他地域にも誘致し、
北陸全域が活性化する施策が必要

温泉地入込数



2. 宿泊問題

資料：加賀市

長期的に見ると、**宿泊者数は減少**しつづけている

2. 宿泊問題

【地元の声】

「バブル期以降、温泉街は寂れてきている。
特に、昼間は人通りが殆どないのが常。」
(加賀市 山代温泉)

「芦原温泉も金沢開業後に宿泊者数は増えたが、
長期的な減少傾向は食い止められていない。」
(あわら市 芦原温泉)

(芦原温泉)



2. 宿泊問題

【地元の声】

「昔は慰安旅行などの団体受容で賑わった。
現在は個人旅行主体になって需要が減っている。

更に誘客して穴埋めしなくては。」

（加賀市 山中温泉）

「金沢のビジネスホテル等が北陸観光の拠点になっている。

観光客は山中を訪れても、なかなか泊まってくれない。お金が落ちないので困っている。」

（加賀市 山中温泉）

（山代温泉）



2. 宿泊問題

宿泊施設の「金沢一強」状態を解消し、
温泉地等での宿泊へ誘導する施策が必要。

国土交通省 訪日外国人都道府県別訪問率

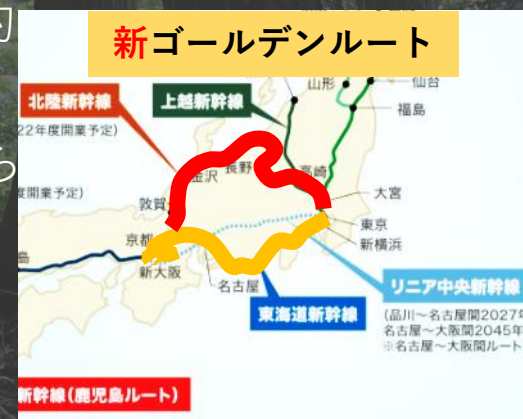
順位	都道府県	訪問率(%)
1位	東京都	48.2
2位	千葉県	39.7
3位	大阪府	39.1
4位	京都府	27.5
5位	福岡県	9.9

3. 欧米人のインバウンドに伸びしろ

ゴールデンルート沿いの東京・京都などが圧倒的

新ゴールデンルートなら人気の東京・京都から北陸に訪れることが可能

→訪日外国人を北陸に呼び込むチャンス



3. 欧米人のインバウンドに伸びしろ

実際に北陸を訪問したことがある外国人訪日経験者**9%** 

海外からの低い認知度 **認知度21%**

台湾55% 香港50% ⇔ **米16%** 

特に欧米での認知度が低い

北陸地域への訪問意欲

台湾31% 香港23% ⇔ **米10%**

(「2017年度 日本政策投資銀行 北陸支店レポート」参照)

一方、北陸はリピーターが多い

北陸を訪れた外国人の**31%**が**6回以上**北陸に訪問

(「訪日ラボ」参照)



3. 欧米人のインバウンドに伸びしろ

実際に北陸を訪問したことがある外国人訪日経験者**9%**



海外からの低い認知度 認知度**21%**

台湾31% 香港23% ⇔ 米**16%**



欧米人インバウンドに伸びしろ大

北陸地域への訪問意向

台湾**31%** 香港**23%** ⇔ 米**10%**

(「2017年度 日本政策投資銀行 北陸支店レポート」参照)

一方、北陸はリピーターが多い

北陸を訪れた外国人の**31%**が**6回以上**北陸に訪問

(「訪日ラボ」参照)



3. 欧米人のインバウンドに伸びしろ

しかし...

【地元の声】

「外国人相手だと言葉が通じず困ることが多い。
身振り手振りで必死に対応している。」（加賀市）

「外国人向けの案内表記など、
まだまだ足りていないかもしれない。」（坂井市）

→ **多言語対応**に課題あり

4. 埋もれた観光資源・地元民の意識



高岡御車山会館 館長 林昌男様

「北陸、特に高岡の人は自慢が下手。
御車山祭りは、日本全国で5つしか文化財指定を受けていない山車と祭り。
山町筋や金屋町の古い町並み。
素晴らしい資源を持っているのに、
市民が魅力や価値に気付いていないから
知名度が低いまま。」

「もっと多くの人に、自分の町の文化を再認識、
自慢できるようになってほしい。
磨き上げが出来ていない観光資源は沢山あり、
勿体ない。」

4. 埋もれた観光資源・地元民の意識

観光地としての集客力向上のためには、**地域住民の意識改革**も重要

北陸地域の持つ観光資源の魅力や集客力に気付き、
もっと自信を持ってほしい！

5. 点在する観光スポット

訪日外国人の多くはジャパンレールバスで観光

(平成30年 石川県国際観光課「石川県インバウンドセミナー」より)

→JR線から離れているスポットには、足を運びにくい

謎解きツアーでは、主催者側が行ってほしい場所を
組み込むこともできる

⇒今まで注目されなかった、客足が鈍かった場所に
スポットライトを当てることができる

観光資源の発掘、再発見の機会創出



欧米人の観光需要獲得が重要！

周遊性＋広域観光を兼ね備えた

外国人向けリアル謎解き北陸周遊プラン

謎解きツアーリズムとは

実際に自分で頭と体を使い、

知識を問うクイズではなく

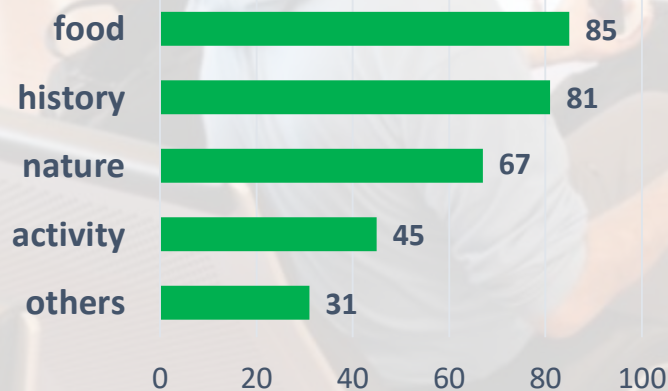
パズルや暗号といった謎を解き

次の目的地を明らかにし、行動することで

ストーリーを進めていく

非日常的な体験参加型ゲーム

欧米人が日本に求めているもの



調査期間：6/25

羽田空港

7/8

東京駅

7/2-7/31

Googleフォーム

対象者：欧米人115組

欧米人の約70%が食と歴史を求めている

アクティビティは日本に少なく、期待されていない

謎解きツーリズムは欧米人観光客誘致にぴったり

①謎解きはそれ自体が**アクティビティ**

←アクティビティを提供すれば他の観光地との差異化に成功

②北陸の**文化・歴史**に触れられるリアル謎解きは欧米人の
インサイトとマッチ

東京メトロの地下謎（英語版あり）**参加者19万人**

→リアル謎解きは**集客力が高い**



ターゲット：日本に興味があるが、
北陸を知らない、北陸に行ったことのない**欧米人**

対象地域：北陸3県

富山の高岡市、石川の金沢市、小松市、加賀市、
福井のあわら市、坂井市、永平寺町

共通点：①北陸本線を軸に比較的公共交通機関網
が充実している地域

②目に見えて分かりやすい文化歴史を象徴
するものがある
or有名な温泉地←欧米人呼びたい場所



越前加賀
早わかり
路線図

周遊に
役立つ

京福バス 東尋常線

路線バス	乗車料
1日券 1,000円	2日券 1,200円
1日券 1,000円	2日券 1,200円

東尋常線 1日フリーきっぷ
あわら温泉 1日フリーきっぷ

加賀国遊バス「キャンバス」

加賀温泉郷(山中温泉・山代温泉・片山津温泉)を乗り降り自由な周遊バス。
山代温泉 9:40, 10:35, 11:00, 12:15, 12:25, 14:20, 14:55, 16:10, 16:25, 17:35(17:35発は急行運行月10月・10月・山中温泉の山・山中温泉の山)
山中温泉 9:40, 9:55, 10:35, 11:30, 11:50, 13:35, 14:10, 14:40, 15:15, 15:40, 17:05(17:05発は急行運行月10月・10月・片山津温泉の山・山中温泉の山)
●平日運行 ●1日1往復 ●予約不要
<運賃>
1日券 1,000円
2日券 1,200円 ※こども(小学生)半額、幼児無料
お問い合わせ
(株)まちづくり加賀 TEL:0761-72-7777

KANAZAWA号

金沢駅・小松空港からあわら温泉へ運行する無料バス。
金沢駅 15:45発、小松空港 16:30発、
JR加賀温泉駅 17:15発、あわら温泉のまち駅 17:30発
あわら温泉のまち駅 13:00発、JR加賀温泉駅 13:15発、
小松空港 14:05発、金沢駅 14:45発
●平日運行 ●1日1往復 ●予約不要
<運賃>無料
お問い合わせ
あわら観光株式会社 TEL:0776-73-8028
MAIL:info@awakankyo.com

あわら温泉 永平寺・丸岡城周行バス

あわら温泉から丸岡城・大本山永平寺へ運行。
あわら温泉のまち駅 9:15, 11:35, 14:50
永平寺 10:40, 13:35, 17:00
●平日運行 ●1日1往復 ●予約不要
<運賃>無料
あわら温泉のまち駅、JR加賀温泉駅から永平寺
または丸岡城、大本山永平寺まで400円、こども200円
丸岡城から永平寺
または丸岡城、大本山永平寺まで400円、こども200円
お問い合わせ
あわら観光株式会社 TEL:0776-57-7700

えちぜん鉄道

三国原線(福井-三国港)と山代線(福井-片山津)の2つの路線がある。
●平日運行 ●1往復1-3本
<運賃>150円
●えちぜん鉄道 一日フリーきっぷ
えちぜん鉄道 一日フリーきっぷ
あわら温泉 1,000円
こども(小学生) 500円
<乗車箇所>
福井駅南口バスチケットセンター、岸原温泉駅
駅南口、岸原温泉駅、あわら温泉あわら道のまち駅
お問い合わせ
あわら観光株式会社 TEL:0776-57-7700
岸原温泉 TEL:0776-77-2046

永平寺ライナー

福井駅南口から大本山永平寺への直通バス。
<福井駅南口> 8:45, 9:20, 10:00, 10:50, 11:50, 12:50, 13:50, 14:50
<大本山永平寺> 9:20, 10:40, 11:30, 12:30, 13:30, 14:30, 15:30, 16:20
▲1日フリーきっぷ(12:20-17:00の運行)
●平日運行 ●1日1往復(土曜発、毎冬期間除く)
●予約不要
<片道運賃>
永平寺まで 720円、こども360円
お問い合わせ
福井観光バス株式会社 TEL:0776-77-7700
あわら観光株式会社 TEL:0776-57-7700
あわら観光株式会社 TEL:0776-46-2800



加賀のさと特急(温泉特急線)

金沢駅・第六から加賀温泉郷(片山津温泉・山代温泉・山中温泉)へ運行。
<片山津温泉> 12:40, 16:15
<山中温泉の湯の宮> 9:20, 14:00
●平日運行 ●1日1往復 ●予約不要
<片道運賃>
片山津温泉まで 1,140円、こども590円
山代温泉まで 1,240円、こども640円
山中温泉まで 1,350円、こども690円
お問い合わせ
東海旅客鉄道(株)バスセンター
TEL:0762-57-5115(9:00-18:00) 9:00-18:00
運行代行/加賀バス TEL:0761-77-3080

永平寺おでかけ号

加賀温泉郷(片山津温泉・山代温泉・山中温泉)から大本山永平寺へ運行。
<往復> 片山津温泉 9:00発、JR加賀温泉駅 9:15発、山中温泉 9:20発、山代温泉 9:25発、山中温泉 9:42発、永平寺の上 10:30発
永平寺のまち駅 13:10発、山中温泉 13:50発、山代温泉 14:00発、片山津温泉 14:50発
平日発、休日は、その半額運賃もあり
●平日運行 ●1日1往復 ●予約不要
<片道運賃>
片山津温泉・JR加賀温泉駅 永平寺 400円、こども 200円
山代温泉 永平寺 400円、こども 200円
山中温泉 永平寺 400円、こども 200円
片山津温泉は無料(但し、運賃を支払う場合は有料) 片道運行はございません。
お問い合わせ
加賀市観光情報センター KAGAインフォ TEL:0761-72-6678

恐竜博物館直通バス

えちぜん鉄道山代線から恐竜博物館へ運行。
<山代線> 9:05, 9:33, 10:00, 11:00, 11:30, 12:30, 13:00, 14:00, 14:20, 15:00, 16:20, 16:50, 18:30
<恐竜博物館> 9:17, 9:45, 10:13, 11:13, 11:43, 12:43, 13:13, 14:13, 14:43, 15:13, 15:43, 16:13, 16:43, 17:13, 17:43
●恐竜博物館開館時間内 毎日1往復 ●予約不要
<片道運賃> 300円、こども150円

勝山市コミュニティバス「ぐるりん」

えちぜん鉄道山代線を起点に勝山市内2路線の循環路線を運行。
<勝山駅> 8:00(平日)・9:30, 10:23, 11:53, 13:23, 15:53, 16:53
<恐竜博物館> 8:17(平日)・9:47, 10:37, 12:07, 13:37, 16:07, 17:07
●平日運行 ●1日1往復(日曜発、毎冬期間除く) ●予約不要
<片道運賃> 300円、こども150円
お問い合わせ
勝山市内観光バス「ぐるりん」ダイヤグラム
勝山市内の観光施設を周遊する市内観光バス。
<勝山駅> 8:05, 11:51, 14:51
<恐竜博物館> 10:26, 12:26, 15:52
※乗車料無料(但し、乗車料は別途) ●予約不要
お問い合わせ
大町観光 TEL:0779-46-1531

北陸300万人からの挑戦状

1泊2日を想定したコース

謎解きを通して、歴史や文化に触れられる場所へ参加者を誘導

コース1

day1 福井駅→あわら あわら宿泊誘導

Day2 福井県内→金沢乗り換え高岡

高岡→金沢 終了後金沢で一泊？

コース2

金沢等で前泊を想定

day1 金沢→加賀 加賀宿泊誘導

day2 加賀→福井

外国人向けかつ北陸3県を対象とした**広範囲**で行われる
リアル謎解きは他にはない！

北陸300万人からの**挑戦状**

謎解きの手がかりとなるのは
看板や銅像など、どこにでもあるもの

既存の資源を有効活用できる

北陸ならではの歴史・文化スポットの一部【プランに組み込めるもの】

・三國湊レトロ【福井県坂井市】

江戸時代から明治にかけて「北前船交易」で栄えた文化や歴史を色濃く残す。豪商の面影が残る歴史的建造物や、格子戸が連なる風情ある古い町屋など。

・永平寺【福井県永平寺町】

鎌倉時代に曹洞宗の開祖・道元禅師によって開かれた、座禅修行の道場。ミシュラン2つ星を獲得し、国内外問わず注目を集める。



(三國湊レトロ)



(永平寺)

北陸ならではの歴史・文化スポットの一部【プランに組み込めるもの】

・ 那谷寺【石川県小松市】

2017年に開創1300年を迎え、全国的に見ても長い歴史を持つ。

自然が作り上げた造形に、魂が清められるとされ、古来から信仰を集めてきた。水墨画に例えられる奇岩遊仙境は必見。

・ 高岡御車山会館【富山県高岡市】

全国で5つしかない国の重要有形・無形民俗文化財であり、

ユネスコの無形文化遺産にも登録された、御車山と呼ばれる山車を通年展示。

山車に凝縮された“ものづくりのまち高岡”の工芸技術や、祭りを今日まで守り伝えてきた地域文化に、展示や体験で楽しみながら触れることができる。

北陸300万人からの挑戦状

コース1

Day1 福井駅→永平寺→三国→芦原温泉駅→加賀温泉駅→山代温泉or山中温泉
((一泊))

Day2 山代温泉or山中温泉→那谷寺→ゆのくにの森→加賀温泉駅→高岡→
御車山会館→ドラえもんの散歩道→高岡→金沢

コース2

Day1 金沢→小松駅→うるし座→万松園通・魯山人寓居跡いろは草庵
→那谷寺→加賀温泉駅→芦原温泉街
((一泊))

Day2 芦原温泉街→三国→永平寺→福井駅

※想定ルート。謎解きのペースや寄り道などそれぞれ自由に可能。

北陸300万人からの挑戦状

コース1

Day1 福井駅→永平寺→三国→芦原温泉駅→加賀温泉駅→山代温泉or山中温泉
((一泊))

Day2 山代温泉or山中温泉→那谷寺→ゆのくにの森→加賀温泉駅→高岡→
御車山会館→ドラえもんの散歩道→高岡→金沢

コース2

Day1 金沢→小
→那谷
((一泊))

Day2 芦原温泉

既存の公共交通機関網やダイヤに基づいており、
無理なく余裕を持って回れるコース設定

※本誌定例。謎解きの、大まかな道などについては自由に可能。

- **謎解きツーリズムキット**

値段：7500円

内容：公共交通機関フリーパス＋アプリ＋謎解きキット

- クリア後の**景品は不要**

スタンプラリーと異なり、謎解き自体がアクティビティとして楽しめるためリアル謎解きは景品なしでも集客可能

- **多言語対応アプリ**導入

困ったときのヒントサイト＋地図や乗り換え案内
ゲーム中の参加者をフォロー

→(メリット)北陸の課題である、**多言語対応への負担軽減**へとつながる！

多言語対応アプリ

北陸300万人からの挑戦状

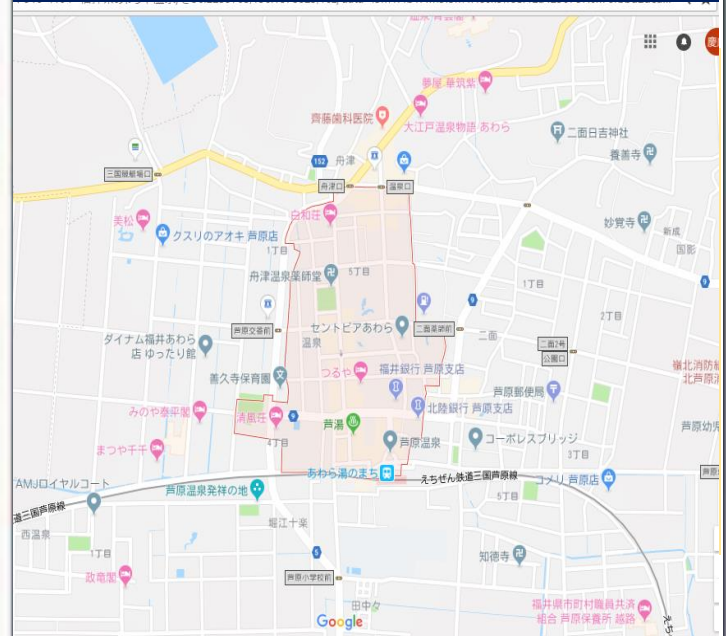


AYATORI HASHI

Kaga, ISHIKAWA

The bridge was built in 1991. This

北陸300万人からの挑戦状



謎解き実践



英語版作成

- Exit the ticket gate and leave the Takaoka Kojo Park Gate (north gate). Then, find these statues.



C



L



E



O



K



R

- Fix the collect order.

ANSWER① =

日本語に翻訳すると...

- 改札を出て、古城公園口(北口)に向かえ。
出口を出たら銅像を探せ。



C



L



E



O



K



R

- 正しい順番に直せ。

答え① = □□□□□□

ヒント:銅像はウイングウイング高岡の広場にある。
ペデストリアンデッキから行くとわかりやすいぞ!





L



O



C



K



E



R

答え① = LOCKER

- 古城公園口(北口)にある答え①に向かえ。

	A	C	M		K		
Y	B	P				N	M
T		A		U	E		
A	G	U				I	D
S	M	O	R	H			

- 黒いマス以外のマスを1度ずつ通って、船から路面電車まで行け。
- 船のマスが1マス目のとき、奇数を読め。

次の目的地 = _____ Museum

ヒント: 左の図はロッカーの配置と対応しているぞ!
船と路面電車はどこにあるかな...?

	A	C	M		K		
Y	B	P				N	M
T		A		U	E		
A	G	U				I	D
S	M	O	R	H			



• 答え

	19 A	20	21 M		5 K		
17 Y	18	22				4	1 M
16		23 A		7 U	6		
15 A	12	11 U				3 I	2
14	13 M	10	9 R	8			

次の目的地 = MIKURUMAYAMA Museum(高岡御車山会館)

- 高岡御車山会館に到着





地元住民に一部の謎解きをつくってもらうことで 課題の4つ目クリア

課題4. 埋もれた観光資源・地元民の意識
素晴らしい観光資源があるのにその価値に気付いていない地元民

→地元住民の**観光に関する意識向上、**
自信を持つようになる

経済効果

- ・北陸を訪れる欧米人は**近年増加傾向**にある
 - ・より**効果的なPR方法**を実施する
- 平成29年度石川県に宿泊した**欧米人の5%が参加**すると仮定する
- 年間6,944人**が参加する見込み



経済効果

総務省「産業連関表」から

・キット7,500円、1泊10,000円、昼食1,000円×2回とすると

→新規需要額：年間1億5276万8000円

波及効果：年間2億5300万円



最終的な経済効果

さらに...

- ・ 観光スポットの入館料1,000円×3箇所、お土産代5,000円を加えると

新規需要額：年間1億9096万円

波及効果：年間3億1300万円

経済効果

東京・京都でのPRを強化し、

元々北陸にあまり関心がなかった

新規需要額：年間1億9896万円

伸びしろはまだまだある！！

波及効果：年間3億1300万円

さらに...

・観光スポットの入館料1,000円×3箇所、お土産代5,000円を加えると

期待される効果

- ・ **リピーター**

北陸はリピーターが多い

北陸を訪れた訪日外国人の**31%**は **6回以上再訪**（「訪日ラボ」より）

- ・ 従来の**観光閑散期の観光客の獲得**

欧米人学生の来日ピークは5月～9月

日本人の観光閑散期の観光収入が期待される

PR施策

①訪日前 : インバウンドメディアの利用

Facebookの動画広告作成

→欧米人、特にアメリカ人の利用が圧倒的に多い

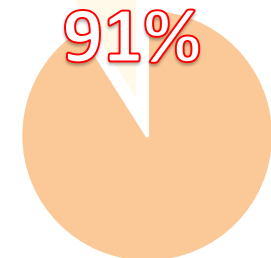
②訪日後 : 東京・京都でのPR

欧米人観光客は東京・京都人気は圧倒的

長期滞在、ツアーではなく個人旅行が基本

→新ゴールデンルートを活用による北陸観光への誘導

アメリカ人の
facebook利用率



実現可能性



「面白い方向性のプランだと思う。**実現可能性もある**のではないかと。従来通りの施策では、人気のゴールデンルートに流れてしまうような層を、**地方に取り込めるチャンス**かもしれない。」

「ブラッシュアップ出来ていない観光地は、北陸にもまだまだあるが、放置していても誰も来ない。ゲーム形式で半強制的に回遊させる事は、**地域の賑わい創出**にも直結する点で期待が持てる。イベント参加を通し、**北陸での滞在時間は明らかに長くなるので、落ちるお金も増えるはず**。」

加賀市観光交流機構 事務局長加賀市観光戦略部観光交流課 主幹園田 一様

実現可能性



「永平寺を含む、歴史・文化関連のスポットへ誘導される謎解きプラン。参加者は、ゲームを楽しみながら、同時に観光も楽しんでくれるだろう。プランの効果で、**インバウンドの方にもっと町に来ていただける事を期待**。声がけ頂けて有難い。**このプランに賛同したい。**」

永平寺町 商工観光課 主査 上杉 知子様

謎解きツーリズム北陸300万人からの **挑戦状** は

① **3県全てに波及効果**をもたらす

② **持続性・応用性**がある

実施地域やテーマ、問題を変えれば何度でも開催可能

③ **既存の資源**を有効活用できる

謎解きのスポットやヒントになるものを新規に建設する必要はない。今あるもので謎解きは十分作成可能。

ご協力いただいたすべての方に深く感謝申し上げます

北陸経済連合会 狩野さま
石川県観光戦略推進部 石川さま
福井県東京事務所 野路さま
加賀市観光交流機構 園田さま
坂井市産業環境部 藤田さま
高岡御車山会館 林さま
まちづくり勝山 山本さま
富山県高岡市のみなさま
石川県輪島市のみなさま
石川県小松市のみなさま
福井県坂井市のみなさま
福井県永平寺町のみなさま
岐阜県高山市のみなさま
関西学院大学文学部3年 中井宏彰さま
慶應義塾大学法学部3年 後藤実穂さま
アンケート・聞き込み協力者のみなさま
このスライドを見て下さったみなさま
近森高明先生

北陸広域観光推進協議会 高橋さま
富山県首都圏本部 般若さま
岡山県産業労働部 大隅さま
坂井市産業環境部 横田さま
永平寺町商工観光課 上杉さま
高岡市「鋳物工房利三郎」神初さま
三國會所 中田さま
石川県金沢市のみなさま
石川県七尾市のみなさま
石川県加賀市のみなさま
福井県あわら市のみなさま
福井県勝山市のみなさま
濃飛乗合自動車株式会社のみなさま
明星大学理工学部1年 大瀬充嗣さま
慶應義塾大学理工学部2年 菅井麻友さま

制作:慶應義塾大学近森ゼミ チーム「Youは何しに北陸へ？」
尾崎将崇 湯村麗爽 佐藤公太 橋本実咲 渡部結郁子